



ふくさぽねっと!

市民活動登録団体のみなさまへ

◀ 取材に伺います! ▶

イベントや日々の活動など、取材を希望される団体はセンターまでご連絡ください。

取材に伺います。(無料)

取材票は、センターホームページ・センター内掲示・毎年度下関市発行の(パートナーシップ)年次報告に掲載します。

動画は、Instagramにて配信します。

活動の周知にもつながりますので、お気軽にお問い合わせください。

市民活動登録団体 対象

Instagram 個別講習



Instagram

しものせき市民活動センター登録団体を対象に、Instagram活用方法の講習を個別対応で行います。(無料)

Instagramで活動の様子を配信したいとお考えの団体は、ご希望の日時をセンターまでご連絡ください。【期間5月7日~7月31日】

※ご希望に添えない場合もございますので2~3の候補日を用意し、ご連絡ください。

☆サービス・ラーニングの学生2名を紹介します☆

初めまして。このたび、サービスラーニングの一環としてしものせき市民活動センターで活動することになりました、梅光学院大学の西村衣央と申します。これから約4か月間、しものせき市民活動センター及び市民活動団体の認知度を上げることを目的とした SNS による発信や市内まちづくり協議会とボランティアギルドの活動支援、学生交流会の企画・運営等の活動等に取り組ませていただきます。地域の皆さまと関わりながら、実際の活動を通じて多くのことを学ばせていただきたいと思います。また、市に貢献できるよう積極的に精進し実りある活動にしたいと思っています。少しでもお役に立てるよう精一杯頑張ります。よろしくお願いいたします。
〔梅光学院大学 西村 衣央〕

わたしは下関で生まれ、下関で育ちました。豊かな自然や人の温かさ、そして歴史ある街並みが大好きです。高校時代はボランティア部に所属し、地域の清掃活動やイベントの運営のお手伝いをするなど、町とかかわる機会を多く持ちました。活動を通して、普段はなかなか出会えない世代の方々と交流したり、地域のために何かをすることのやりがいや楽しさを感じたりと、とても貴重な学びを得ることができました。下関には、景色や文化だけでなく、人のやさしさや地域の力があると思っています。そんな下関の良さをもっとたくさんの人に知ってもらえるよう、これからも地元とのつながりを大切にしながら、自分自身も成長していきたいと思っています。
〔梅光学院大学 上田 このみ〕

しものせき市民活動センター ふくふくサポートフラッグ

下関市竹崎町四丁目4番2号 ヴェルタワー下関2階

URL <https://fukusapo.net> / MAIL info@fukusapo.net
TEL 083-231-1826 FAX 083-232-1881



“ほほえみの郷トイトイ”視察研修バスツアー



高田事務局長

令和7年3月5日 山口市阿東町地福にある“ほほえみの郷トイトイ”へ、視察研修に行ってきました。この企画は、ボランティアギルド活動支援業務の一環で、ギルドの大学生と市内まちづくり協議会の皆さんが、地域課題解決を实践されている場所を訪問し、実際に成果をその目で見ることで、地元の課題解決のために何を行うべきかを模索するために行った視察研修バスツアーです。

「限界集落」という言葉があります。これは集落の人口の半数以上が65歳以上で、共同体としての機能が低下している集落を指します。

まさにこの阿東町地福も例にもれず、唯一の地域スーパーの撤退により広がった不安を安心に変えるべく、地域住民が一丸となって安心できるまちづくりを实践している地域です。

当日は、まちづくり協議会、ギルドメンバー、関係団体等計30名で訪問、当初から中心メンバーとして活躍されている高田新一郎事務局長の“ほほえみの郷トイトイ”開設経緯、現在の状況、そして10年後の未来の展望についての話を聞き、その後2班に分かれて視察を行いました。1班は、移動販売車トイトイ号の見学。



買い物が困難な地域の人々に週5日販売車が巡回、併せて生活状況も確認します。ここでの一番人気は、地域の女性が手作りする総菜、現在2台の移動販売車が稼働中です。もう1班はスーパーの跡地にできたミニスーパートイトイと、そこに併設された交流スペーストイトイ。

特筆すべきは交流スペースにおられたご婦人たちの屈託のない笑顔。

高田事務局長は言われました。「人口減少は止めることはできないかもしれない。だけど、地域に笑顔を増やすことは出来る。地域をつなぐために」。しものせき市民活動センターは登録団体の中間支援組織として、これからも地域の課題に向き合います。



円卓会議 ～団体が次のステップに進むために～



2月15日(土)に、登録団体が抱える諸問題と向き合う円卓会議を開催しました。内日地区まちづくり協議会、下関シェアリングネイチャーの会、しものせき多文化ひろば、下関友の会、山口県杖術協会の方々に参加され、又行政と防府市市民活動支援センター藤本氏もオブザーバー的立場として駆けつけて下さいました。お互いの「困りごと」について活発な意見が飛び交ったり、新しい視点での自由な発想も生まれたり課題の解決の糸口を感じられる瞬間もありました。円卓会議メンバーが緩やかに繋がり、お互いの「困りごと」に関わっていく可能性を感じることができました。次回は、講師に黒川康生氏をお迎えし、「ステップ1」セミナーを5/17に開催します。



登録団体さん
による

リレーコラム



「日本とコリアを結ぶ会・下関」

代表 鋤野保雄 氏

vol.31

私たちの会は2012年3月にスタートしました。街で「朝鮮学校補助金カットの是正」を求めるチラシを配って見ると無関心に通り抜けていく人の多いことが分かります。金子みすゞの「仔牛（べえこ）」は市内の踏切りで目の前を通り過ぎる貨車に載せられた仔牛を詠ったもの。当時年間4~5万頭もの朝鮮牛が彦島福浦に陸揚げされ、そこは日本最大の朝鮮牛移入場所でした。また有名な関釜連絡船（1905年～1945年）は下関鉄道栈橋から最盛期には1日1万数千人の乗客が満ち溢れるように埋め尽くされ、下関～釜山間を実に3千万人をこえる人々を往来させ、日本最大の海外定期航路だったのです。下関は日本の朝鮮、満州支配の日本の出入口であり、在日コリアンのルーツに係る場所といえます。敗戦後、奪われし母国語と文化をとりもどすために「在日」自らがつくっ



彦島福浦港に陸揚げされた朝鮮牛



た朝鮮学校は今なお高校無償化対象外とされ、教育補助金カットという差別に晒されています。政府はこれまで国際人権条約機関から幾度も是正勧告を受けながら守ろうとしません。

これは憲法98条2項（条約順守義務）違反といえます。

会ではこれまで絵本『鉛売り具学永』と冊子『黒い巨塔の闇に光を』を刊行しました。

☆次号へのバトン☆

「アムネスティ下関グループ」

代表 中井 淳 氏

「日本とコリア
を結ぶ会・下関」
代表 鋤野様のご紹介

アムネスティ下関は人間の尊厳と自由、平等を守るために活躍されています。

次回の掲載 お楽しみに！





イベント情報



ディ・アंकの保護犬&保護猫 譲渡会

5/18 (日)

時間：13:00～16:00

場所：下関市長府浜浦町33-1

主催：ディ・アंक

下関動物愛護管理センター
譲渡制度登録団体



※ 譲渡会に来れない等、
別日に犬・猫に会いたい
方は公式LINEのトークに
てお問合せください。



下関市文化協会創立55周年記念事業
東亜大学学長 鶴澤 和宏教授 講演会

演題『文化的多様性こそ人類の武器』
～進化が教える共生の知恵～

6/8 (日)

時間：10:00～11:00 (9:30開場)

会場：下関市民会館 大ホール

参加費：無料

主催：下関市文化協会

問合せ：下関市文化協会事務局

090-7134-8611



助成金情報

令和7年度 環境保全活動支援事業助成金

対象 山口県内で行う、地域の環境保全の推進に寄与すると認められる普及啓発や実践活動
締切 5月30日(金) 必着
URL <https://yamaguchi-khj.or.jp>
問合せ 一般財団法人 山口県環境保全事業団 電話：083-920-6828

山口県共同募金会 県域公募助成(令和7年度共同募金による令和8年度助成)

対象 ①子どもの生活と子育てを支援するための活動 ②障害者の地域生活を支えるための活動
③高齢者の地域生活を支えるための活動 ④災害対策のための活動
⑤更生保護を目的とした活動 ⑥その他地域福祉を推進するための活動
締切 5月30日(金) 23時59分必着
URL <https://www.akaihane.net/doc/news/4047>
問合せ 社会福祉法人 山口県共同募金会 電話：083-922-2803
※又は最寄りの市町共同募金委員会



令和7年度 一般財団法人山口県巖島会「県民活動支援事業助成金」

対象 山口県内において組織的・継続的に県民活動(NPO活動やボランティア活動など)を行う
①令和4年度以降に新たに立ち上げた団体及びこれから立ち上げる団体の新たに行う活動
②従前から活動している団体の新たな分野の活動や緊急の社会的課題に対して新たに取り組む活動
<活動分野の例>
社会福祉、環境保全、スポーツ・文化、青少年の健全育成、まちづくり、地域の安心・安全など
締切 5月31日(土) 当日消印有効
URL <https://yamaguchiitsukushimakai.or.jp/>
問合せ 一般財団法人山口県巖島会 電話：083-933-2267